

令和3年7月1日からの大雨による被害 及び消防機関等の対応状況（第32報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

令和3年9月3日（金）10時30分
消防庁災害対策本部
※下線部は前回からの変更箇所

前回からの主な動き

- 静岡県熱海市の人的被害・住家被害
死者22人→26人、行方不明者5人→1人、重傷0人→1人、軽傷3人→2人
全壊→53棟、半壊→11棟、一部破損→30棟
- 各県の住家被害
群馬県 一部破損減
神奈川県 一部破損増、床上浸水増、床下浸水増
静岡県 全壊増、半壊増、一部破損増、床上浸水増、床下浸水減
広島県 半壊増、一部破損増、床上浸水減、床下浸水増
鹿児島県 一部破損増、床上浸水減、床下浸水増
- 避難指示の状況
緊急安全確保解除 静岡県
避難指示解除 神奈川県
- 静岡県内応援隊の体制
8月3日 全隊引揚げ

1 気象の状況（気象庁情報）

- ・ 顕著な大雨に関する全般気象情報
7月 1日 8時59分 発表 東京都
7月 7日 5時09分 発表 島根県
7月 7日 6時59分 発表 鳥取県、島根県
7月10日 3時29分 発表 鹿児島県
7月10日 7時39分 発表 鹿児島県
- ・ 大雨特別警報
7月10日 5時30分 発表 鹿児島県（出水市、薩摩川内市、伊佐市、さつま町）
6時15分 発表 鹿児島県（湧水町）
→14時32分 大雨警報に切替え（警報解除）
7月10日 5時55分 発表 宮崎県（えびの市）
→11時45分 大雨警報に切替え（警報解除）
7月10日 6時10分 発表 熊本県（人吉市）
→11時45分 大雨警報に切替え（警報解除）

2 被害の状況

- (1) 静岡県熱海市の土石流（7月3日から活動開始）
7月 3日
・ 16人救出済み（死者2、軽傷3）
・ 16時20分 静岡県相互応援協定に基づき静岡県内消防本部が熱海市へ出動（43隊160人）
・ 13時30分 静岡県から緊急消防援助隊の出動要請あり
→東京都、神奈川県等（89隊333人）出動
・ 14時50分 消防庁職員7人を派遣（熱海市消防本部5、熱海市2）
7月 4日
・ 建物被害は130棟程度

- ・ 13人救出済み（死者1）
- 7月 5日
- ・ 3人救出済み（死者1）
- 7月 6日
- ・ 3人救出済み（死者3）
- 7月 8日
- ・ 2人救出済み（死者2）
- 7月11日
- ・ 1人救出済み（死者1）
- 7月13日
- ・ 1人救出済み（死者1）
- 7月15日
- ・ 1人救出済み（死者1）
- 7月16日
- ・ 1人救出済み（死者1）
- 7月17日
- ・ 2人救出済み（死者2）
- 7月18日
- ・ 3人救出済み（死者3）
- 7月20日
- ・ 1人救出済み（死者1）
- 7月24日
- ・ 2人救出済み（死者2）
- 7月27日
- ・ 1人救出済み（死者1）
- 8月 6日
- ・ 1人救出済み（死者1）
- 8月21日
- ・ 1人救出済み（死者1）
- 8月23日
- ・ 1人救出済み（死者1）
- 8月28日
- ・ 1人救出済み（死者1）

(2) その他（消防本部等情報）

【神奈川県】

- ・ 7月 3日 逗子市内の自動車専用道路で土砂崩れが発生し、車両が巻き込まれて負傷者1人発生（軽傷）→逗子市消防本部により救出済み。その他、被害なし

【滋賀県】

- ・ 7月 3日 15時15分頃 大津市で土砂崩れが発生
→人的被害なし、住家被害あり

【鳥取県】

- ・ 7月 7日 鳥取市で冠水により62人の孤立が発生→解消済み
- ・ 7月 8日 倉吉市の事業所の裏山で土砂崩れが発生（2人軽傷、1人土砂の中にいる模様）、消防隊・消防団で救助活動中（14時59分覚知）
→18時34分 鳥取中部ふるさと広域連合消防局により救出済み。（軽傷）
鳥取市で土砂による道路寸断により6人の孤立が発生
→7月9日解消済み
倉吉市で土砂による道路寸断により24人の孤立が発生。徒歩により通行可能
→7月9日解消済み
倉吉市で河川洗掘による道路不通により6人の孤立が発生。徒歩により通行可能
→7月10日解消済み

- ・ 7月 9日 三朝町で土砂による道路寸断により1人の孤立発生。人的被害なし
→解消済み

【島根県】

- ・ 7月12日 出雲市佐田町で土砂崩れにより3人の孤立発生。
→島根県消防防災ヘリコプターにより3人救出済み。
- ・ 7月12日 雲南市吉田町で土砂による道路寸断により2棟の孤立発生。人的被害なし
→島根県消防防災ヘリコプターにより3人救出済み。
- ・ 7月12日 雲南市三刀屋町で道路冠水により20棟の孤立発生。人的被害なし

【広島県】

- ・ 7月 8日 東広島市で浸水により29人の孤立が発生
→東広島市消防局により救出済み。人的被害なし
- ・ 7月 8日 竹原市で土砂による道路寸断により50人の孤立が発生
→救助要請なし。ライフライン使用可。
→徒歩により通行可能。人的被害なし
→解消済み
- ・ 7月12日 三次市で土砂崩れによる道路寸断により7人の孤立が発生
→備北地区消防組合消防本部により救出済み。

【高知県】

- ・ 7月18日 宿毛市で土砂崩れにより住家1棟が全壊。人的被害なし

【宮崎県】

- ・ 7月10日 えびの市で道路冠水により救助要請
→西諸広域行政事務組合消防本部により1人救出済み。

【鹿児島県】

- ・ 7月10日 伊佐市で浸水により救助要請（119番通報10件）
→伊佐湧水消防組合消防本部により10人救出済み。人的被害なし
- ・ 7月10日 さつま町で道路崩落により34人の孤立が発生
→解消済み

都道府県	市町村	人的被害					住家被害					
		死者 人	行方 不明者 人	負傷者		合計 人	全壊 棟	半壊 棟	一部 破損 棟	床上 浸水 棟	床下 浸水 棟	合計 棟
				重傷 人	軽傷 人							
鳥取県	鳥取市								3	15	18	
	米子市							1		3	4	
	倉吉市			1	3	4			4	71	75	
	境港市								3	7	10	
	八頭町									6	6	
	三朝町								2	8	10	
	湯梨浜町								1	8	9	
	琴浦町									5	5	
	北栄町								1	18	19	
	大山町									1	1	
	南部町									2	2	
小計			1	3	4			1	14	144	159	
島根県	松江市								3	11	149	163
	出雲市						1		42	30	80	153
	益田市										1	1
	大田市										9	9
	安来市									9	48	57
	江津市										1	1
	雲南市						3	5	134	11	93	246
	奥出雲町										2	2
	飯南町							2			15	17
	知夫村										9	9
小計						4	7	179	61	407	658	
岡山県	岡山市										1	1
	小計										1	1
広島県	広島市									8	4	12
	竹原市							52		27	152	231
	三原市								8	15	57	80
	尾道市								24	216	240	
	福山市								11	84	95	
	庄原市									23	23	
	大竹市									1	1	
	東広島市								9	110	119	
	廿日市市									54	54	
	府中町									2	2	
	海田町								8	12	20	
	熊野町									9	9	
	坂町									17	17	
小計							52	8	102	741	903	
山口県	岩国市										1	1
	周南市									2	5	7
	小計									2	6	8
香川県	善通寺市				1	1						
	三豊市										1	1
	多度津町										3	3
	小計				1	1					4	4
愛媛県	久万高原町										3	3
	愛南町										18	18
	小計										21	21
高知県	宿毛市						1				7	8
	小計						1				7	8
宮崎県	えびの市										1	1
	小計										1	1
鹿児島県	阿久根市										2	2
	出水市									3	10	13
	薩摩川内市									10	71	81
	伊佐市									36	38	74
	さつま町								3	15	58	76
	湧水町									10	14	24
小計								3	74	193	270	
合計		26	2	2	8	38	60	70	242	395	2,341	3,108

3 避難指示等の状況

都道府県	警戒レベル5					警戒レベル4				
	緊急安全確保					避難指示				
	市	町	村	世帯	人数	市	町	村	世帯	人数
神奈川県						0			0	0
静岡県	0									
兵庫県						1			2	9
合計	0					1			2	9

4 都道府県における災害対策本部の設置状況

【静岡県】7月 3日 12時00分 設置

【廃止】岐阜県、愛知県、三重県、鳥取県、島根県、広島県、熊本県、鹿児島県

5 消防隊の体制

静岡県熱海市の土石流事案

- (1) 熱海市消防本部 85人
- (2) 緊急消防援助隊等
 - ・静岡県内の応援隊
 - 8月3日 全隊引揚げ
- (3) 熱海市消防団 180人

6 消防庁の対応

- 7月 1日 8時59分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）
 12時30分 関係省庁災害警戒会議に応急対策室長が出席
 13時45分 都道府県、指定都市に対し「梅雨前線による大雨についての警戒情報」発
 出
- 7月 3日 12時45分 国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部に改組（第2次応急体制）
 13時10分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部に改組（第3次応急体制）
 13時30分 静岡県から消防庁長官に緊急消防援助隊派遣の要請
 →横浜市、静岡市、東京都、神奈川県に出動の求め
 →5日9時07分 指示に切り替え
 →9日 愛知県に出動の指示
 →11日 山梨県、長野県に出動の指示
 →17日 群馬県に出動の指示
 →18日 栃木県に出動の指示
 →19日 茨城県、岐阜県に出動の指示
 →26日 全隊引揚げ
- 14時50分 消防庁職員5人、消防研究センター職員2人（土砂災害専門家）を熱海市役所及び熱海市消防本部に派遣
- 7月 8日 10時20分 消防庁職員2人（緊急消防援助隊活動調整）を静岡県災害対策本部に派遣
- 7月10日 6時17分 大雨特別警報が発令された熊本県、宮崎県、鹿児島県に対し、適切な対応及び被害報告について要請
- 7月17日 総務大臣及び消防庁長官が熱海市被災現場を視察し、市長等と面会

問い合わせ先

消防庁災害対策本部 広報班

T E L 03-5253-7513

F A X 03-5253-7553